

**SHARP**<sup>®</sup>

# Box コネクターガイド

## もくじ

本書の記載内容について .....	2
Boxコネクターを使用する前に .....	3
Boxコネクターを使用する .....	4

## 本書の記載内容について

このガイドでは、Box社が提供するオンラインストレージサービスの「Box」と複合機と連携して、スキャンデータのアップロードやクラウド内にあるファイルのプリントなど行う「Boxコネクター」について説明します。

### お願い

- このガイドではこの製品をご使用いただくにあたり、導入者および利用者がお使いのコンピューターや Web ブラウザーについて実用的な知識を持っていることを想定して説明しています。
- OS (オペレーティングシステム) やWebブラウザに関する事柄については、必要に応じてOSやWebブラウザのガイドまたはヘルプ機能を参照してください。
- このガイドでは、画面の説明や操作手順は、Internet Explorer®を使用して説明しています。OSのバージョンや使用されるWebブラウザにより表示される画面が異なることがあります。
- このガイドでMX-xxxxと記載しているところは、“xxxx”にお使いのモデル名を入れてお読みください。
- このガイドは内容について十分注意し作成しておりますが、万一ご使用中にご不審な点・お気づきのことがありましたら、複合機に付属のスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店、または複合機に付属のスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様もしくは第三者がこの製品および別売品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

### ご注意

- このガイドの内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することを禁止します。
- このガイドの内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

### 本文中で説明しているイラスト、操作パネル、タッチパネル、Webページ設定画面について

周辺装置は基本的に別売品ですが、お買いあげいただいた複合機の種類によっては、一部標準装備されているものもあります。

複合機の機能や使いかたを説明するために、一部説明と異なる周辺装置の装着状態で説明している場合があります。内容によっては、モデルや周辺装置の装着状況によって使用できない場合があります。詳しくは、複合機に付属のユーザーズマニュアルを参照してください。

ガイドに記載している操作画面、表示されるメッセージ、キー名称などは改良変更などにより実際の表示と一部異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

ガイドで説明している内容は、フルカラー複合機を使用した状況で説明しています。

内容によっては、モノクロ複合機で使用できない内容があります。

BOX、boxロゴはBox Inc.の商標または登録商標です。

## Boxコネクター機能に関連する注意事項

- Boxコネクター機能を使用したプリント結果は、他のプリント方法（プリンタードライバーなど）のプリント結果と同様の品質にならない場合があります。
- また、ファイルの内容によっては、正しくプリントされないことや、プリントできないことがあります。
- 複合機を利用する国と地域によっては、Boxコネクター機能の全部または一部がご利用になれない場合があります。
- 複合機を利用するネットワーク環境によっては、Boxコネクター機能をご利用できない場合があります。また、ご利用になれる場合でも、処理に時間がかかる場合や、または途中で途切れる場合があります。
- 当社は、Boxコネクター機能の継続性、接続の安定性などについて、一切保証いたしません。
- またこれにより、お客様に生じた損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

# Boxコネクターを使用する前に

Boxコネクターを使用する前に、まずBoxコネクターのアプリケーションを複合機にインストールする必要があります。

Boxコネクターのアプリケーションのインストールについては、お買いあげの販売店、または複合機に付属のスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。

## Boxコネクターの基本要件/推奨環境

項目		内容
複合機	Sharp OSA (MX-AMX2)	必須
	ポート設定	下記のポートを「有効」であること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>サーバーポート： Sharp OSA (拡張プラットフォーム)：HTTP</li> <li>クライアントポート：HTTPS</li> </ul>
	ダイレクトプリント拡張キット	xlsx、docx、pptxファイルの印刷時に必要
	その他ネットワーク設定	必要に応じ、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバー、プロキシサーバーなどを設定してください。

## Boxコネクターの初期値設定

「設定 (管理者)」 → 「システム設定」 → 「Sharp OSA設定」 → 「組み込みアプリケーション設定」 で Boxコネクターを選択して、表示されたページで 「詳細設定」 キーをクリックして、下記の設定ができます。

項目	内容
ファイル名	保存するスキャンデータのファイル名の初期値を設定します。
ファイル名に日時を含める	ファイル名に日時を含めるかを設定します。

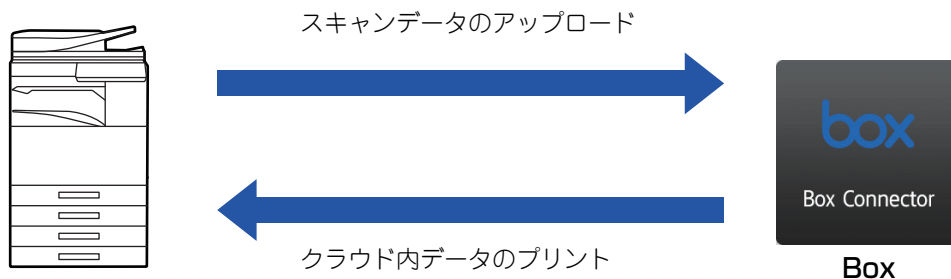
## 初期値ファイルのインポート/エクスポート

ある複合機でBoxコネクターを使用しているときに、そのコネクターで使用している初期値を他の複合機のコネクターで使用するためにエクスポートしたり、エクスポートした初期値ファイルをインポートする設定について説明します。「設定 (管理者)」 → 「システム設定」 → 「Sharp OSA設定」 → 「組み込みアプリケーション設定」 でBoxコネクターを選択します。

初期値ファイルをインポートしたときは、Boxコネクターの詳細設定に以下の内容が登録されます。

項目		内容
Boxコネクターがエクスポートする内容	ファイル名	保存するスキャンデータのファイル名の初期値を設定します。
	ファイル名に日時を含める	ファイル名に日時を含めるかを設定します。

# Boxコネクターを使用する



1



ホーム画面の [Box Connector] キーをタップする



ホーム画面上にBoxコネクターアイコンがない場合は、複合機のシステム設定のホーム画面設定で、Boxコネクターをホーム画面に登録してください。

2

Boxコネクターのログイン画面が表示されるので、ログインに使用するメールアドレスとパスワードを入力し、[OK] キーをタップする

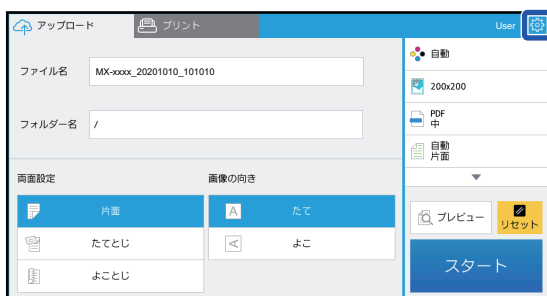
3




原稿をスキャンし、アップロードしたいときは、[アップロード] タブをタップする

ファイルをプリントしたいときは、[プリント]タブをタップする

4



作業が終了し、ログアウトしたいときは、 をタップする

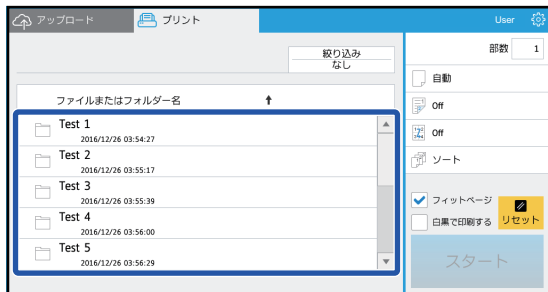
ログイン画面に戻ります。

## データをプリントする

プリントしたいファイルを選択します。

最大10ファイルを同時にプリントできます。また、16件のプリントジョブを予約できます。

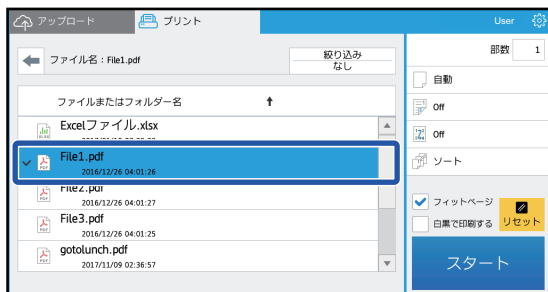
1



ログイン後の画面で、プリント画面に切り替えプリントファイルが格納されているフォルダーを選択する

フォルダー内のファイルを表示します。

2



プリントするファイルをタップする

プリント設定は、画面右側のメニューで変更することができます。

3

[スタート] キーをタップする

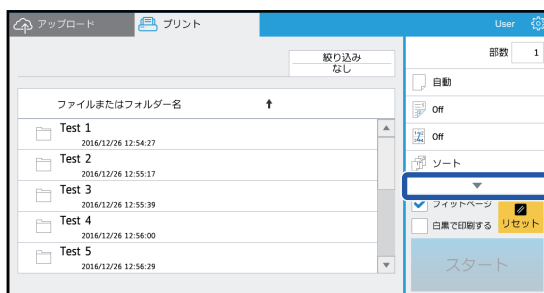
選択したファイルをプリントします。

## プリントの設定項目

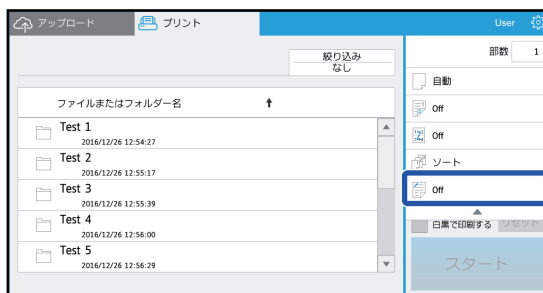
単一のファイルをプリントするときは、次の設定を変更できます。複数のファイルを選択した場合は、部数のみ変更でき、それ以外は初期値でプリントされます。

項目	初期値	内容
部数	1	1～9999まで設定できます。
用紙サイズ	自動	用紙サイズを設定します。
両面印刷	無効	両面印刷を設定します。
ページ集約	無効	ページ集約を設定します。
ステーブルソート*	無効	ステーブルソートを設定します。
ソート/グループ	無効	出力でソートまたはグループが設定できます。
パンチ*	無効	パンチを設定します。
印刷対象*	選択されたシート	Excelファイルをプリント時のみ表示。シートをプリントするか、ブック全体をプリントするかを設定します。
フィットページ	有効	ファイルを用紙サイズいっぱいに拡大して印刷します。
白黒で印刷	無効	ファイルを白黒でプリントします。

※「ステーブルソート」は、インナーフィニッシャー、フィニッシャー、サドルフィニッシャーのいずれかの装着が必要です。  
 「パンチ」は、インナーフィニッシャー、フィニッシャー、サドルフィニッシャーのいずれかを装着し、加えてパンチユニットの装着が必要です。  
 「印刷対象」は、使用する機種によっては、ダイレクトプリント拡張キットが必要です。



▼をタップすると、プリントで使用できるすべての設定項目が表示されます。



## データをスキャン/アップロードする

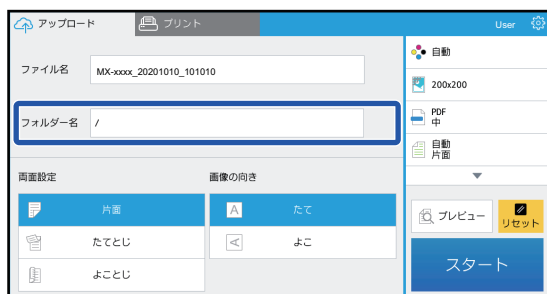
複合機でスキャンしたデータをBoxにアップロードします。保存先のフォルダーを選択します。スキャンデータは、システム設定（管理者）の「送信データ上限値設定（FTP/デスクトップ/共有フォルダー）」で設定された容量、もしくは1ファイル9999枚（ページ）までのデータがアップロードできます。

1

### 複合機に原稿をセットする

原稿のセット方法については、複合機に付属の取扱説明書を参照してください。

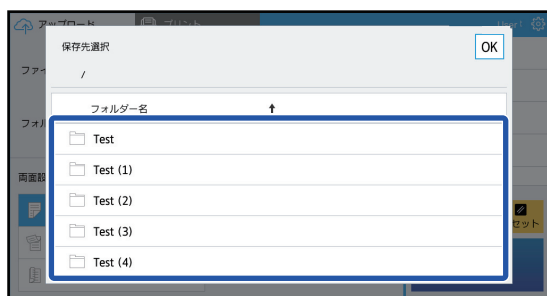
2



### フォルダー名をタップする

Boxで登録されているフォルダーが表示されます。

3



### 保存したいフォルダーを選択する

保存したいフォルダーをタップし、[OK] キーをタップします。手順2の画面に戻ります。フォルダー名には、選択したフォルダーが表示されます。

4

### 【スタート】 キーをタップする

選択したファイルをスキャンします。

## スキヤンの設定項目

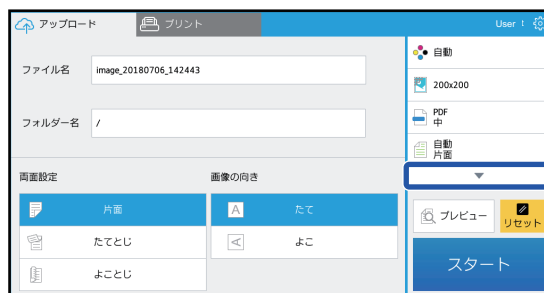
### 基本画面

項目	内容
ファイル名	ファイル名を設定します。 Boxコネクターの詳細設定にある「ファイル名」の登録内容が最初に表示されます。 Boxコネクターの詳細設定にある「ファイル名に日時を含める」が有効のときは、スキヤンした日時がファイル名の入力欄に表示されます。
フォルダー名	ファイルの保存先を指定します。
両面設定	原稿の両面読み取り時の設定を行います。
画像の向き	原稿の読み取り時の画像の向きを設定します。

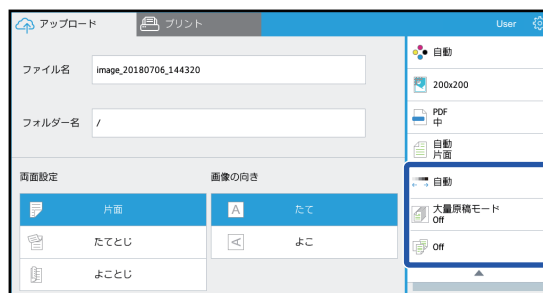
### スキヤン設定画面

スキヤンをするときは、以下の項目を設定できます。

項目	初期値	内容
カラーモード	自動	カラーモードを設定します
解像度	200dpi	解像度を設定します。
フォーマット	PDF	保存するファイルフォーマットを設定します。
原稿	自動	原稿を設定します。
濃度	自動	画像の濃さを設定します。
大量原稿モード	無効	大量原稿モードの使用を設定します。
白紙飛ばし	無効	白紙飛ばしの使用を設定します。
プレビュー	—	スキヤンの実行前に、スキヤンデータをプレビュー表示します。



▼をタップすると、スキヤンで使用できるすべての設定項目が表示されます。





シャープ株式会社